



み い な

みんなで

いっしょに

なかよく

2013.6.5
vol.32

高校生の ボイスリレー



2ページに
高校生から見た
男女共同参画への
アンケートが
掲載されています



栃木県立黒磯高等学校

私たち、僕たちは、
「男女の共同、協働」について
このように考えます！



も く じ

高校生ボイスリレー.....	P2
湯けむりリレー.....	P3
お知らせ.....	P4

黒高生のアンケート

結果
抜粋

私たちの意見を...



それぞれ家庭の自由だね。



お互いを理解するって大切だね。



あまり男女の差を感じないなあ。

Q1 「女らしく、男らしく」についてどのように思いますか？

- A** あまり男性、女性を区別したり、意識することはありません。
- A** 「ありのままの自分、自分らしく」が一番良い。そしてそれを尊重すべき。
- A** 男らしい女性、女らしい男性も社会で認められてきていると感じています。



Q2 「男は外で働き家族を養う、女は家を守る」をどう思いますか？

- A** 現在は、女性の社会進出や男性のイクメンが増加しているので、昔の考えにとられるべきではない。
- A** 家の事情にもよるので、どちらがどの役割でもよいと思います。
- A** 各家庭の自由だけど、育児放棄だけはしちやいけなことは確か。

Q4 どのようなときに、「男女の不平等」を感じますか？

- A** あまり感じる時がない。
- A** 家事は女性がするのが当たり前になっていること。
- A** 男性の育児休暇への理解が少ない。

Q3 「男女の共同、協働」について、何をイメージしますか？

- A** お互いのできることを探して、協力し合っているイメージ。
- A** それぞれの利点が発揮できればいいと思います。
- A** 収入面で厳しい部分があると、二人とも働いて協働しなければならないんだなあと感じています。

持ちは、パートナーと協力合っていきたいなあ。



奥の深い問題ですね。



僕たちの考え方は...

Q5 男女が共同、協働していくためには、何が必要だと思いますか？

- A** お互いを理解し、尊重しあうこと。
- A** 男性ができることは男性がやる、女性ができることは女性がやる、そして、お互いの欠点を補い合い、長所を伸ばせたらいいなと思います。
- A** 女性が働きやすい環境で、男性も育児休暇をとりやすい環境が、まだまだ不十分なので、協働のための環境づくりが必要だと思う。



女将さん
社長さん
出番だよ～

湯けむりりレー



かおる まさゆき
女将: 君島 香 さん 社長: 君島 将介 さんに
インタビュー しました

助け合い

- 今はお子さんも大きくなり（社会人の息子さん・大学生の娘さん）子育ては終わったようですが、昔はお互い空いている時間に子育てをして助け合っていたそうです。

必要なこと

- お互い気持ちよく働くためには、思いやり、譲り合う気持ちが大切とのこと。例えば、二人同時に旅館を離れることは難しいので、女将さん同士のランチ会などにでかけるときは、社長さんは予定を入れず、旅館を守っています。

お互いのあり方

- 特に区別することなく一緒にやっているようですが、旅館は女性が前面に出る職種なので、女将さんがメインで、社長さんにサポートしてもらいながら切り盛りなさっています。

方向性の決定権

- 社長さん、女将さん、専務（社長の弟さん）の3人で決めていらっしゃいます。

男女共同参画の特徴

- 近所の人や従業員がお子さんをみてくれて、地域の人たちに育てられた感じ。近所の人や従業員の人たちとは、家族ぐるみの関係で、自営業のため周囲の協力がないと子育てはできないとのこと。

光雲荘の『今でしょ!』

ネット予約が増えており、その中でも、高齢者によるネット予約が最近多くなりました。これも時代の流れですね。

お知らせ

6月23日から29日は 男女共同参画週間です

- 家族全員が協力して家事をしていますか？
- 1人だけに負担がかかっていませんか？

本市では、6月24日～28日まで、本庁舎の入り口で、高校生が考える男女共同参画等のパネル展示を行います。

この週間を機に、全世代で日頃の生活を見直してみませんか？

那須塩原市男女共同参画審議会の委員を募集しています！

市の男女共同参画行政に広く市民の意見を反映させるため、男女共同参画審議会委員を募集しています。

役割：市の男女共同参画の推進に関する重要事項や施策の実施状況について調査、審議し意見を述べていただきます。

応募資格：①那須塩原市に在住し、平成25年4月1日現在満20歳以上の方

②年2回程度開催される会議に出席し、積極的な発言をしていただける方

③市職員または市の他の審議会等の委員でない方

募集人数：2名

任期：平成25～平成26年度

報酬：市の規定により支給

募集締切：平成25年6月28日(金)

応募方法など、詳細については下記までお問い合わせください。

那須塩原市役所 企画部市民協働推進課 ☎0287-62-7019

わが家の助け合いリレー



とちぎ県民のつどい



県では、男女共同参画週間にあわせ、「とちぎ県民のつどい」を開催します。

場所：とちぎ男女共同参画センター「パーティ」
 午前の部 10時00分～12時00分
 男女共同参画地域推進グループ・団体等の発表
 午後の部 13時00分～15時00分

記念式典・記念講演

演題：「女性も男性も息苦しくない社会へ
 ～男女共同参画社会の今とこれから」

講師：竹信 三恵子 氏

(ジャーナリスト 和光大学教授)

東日本大震災女性支援 ネットワーク代表)

問い合わせ：栃木県青少年男女共同参画課

TEL 028(623)3074

編集後記

素敵な家庭であるために、コミュニケーションをとり、相手の気持ちや考え・思いを知ること大切ではないかなあ～と思います。そこで！今回の若い人たちのパワーが詰まった「みいな」を手に取り、家族内のコミュニケーションをはかるきっかけの1つとなれば・・・！！新しい絆が生まれるかもしれません。

編集委員/星 明美、印南良子、阿久津一志、櫻井敬子、柳場美枝子、渡邊小夜子
 編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
 〒325-8501 栃木県那須塩原市共豊社108番地2 TEL:0287-62-7019
 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp